

平成 16 年 3 月期 第 1 四半期業績の概況（連結）

平成 15 年 7 月 22 日

上場会社名 小林製薬株式会社

（コード番号：4967 東・大1部）

（URL <http://www.kobayashi.co.jp/>）

問合せ先 代表者 代表取締役社長 小林 一雅

責任者 取締役 本社統括本部長 田中 正昭（TEL：(06)6222 0210）

1 四半期業績の概況の作成等に係る事項

財務諸表等の作成に際して準拠した基準：（中間連結財務諸表作成基準）

会計処理の方法の最近連結会計年度における認識の方法との相違の有無：有

（内容）

当四半期における棚卸資産の棚卸高は、実地棚卸を行わず、前連結会計年度にかかわる実地棚卸高を基礎として、帳簿棚卸によって算定しています。

連結及び持分法の適用範囲の異動の状況：無

公認会計士又は監査法人による関与の状況：無

2 平成 16 年 3 月期第 1 四半期の業績概況（平成 15 年 4 月 1 日～平成 15 年 6 月 30 日）

(1) 経営成績（連結）の進捗状況

（注）金額は百万円未満を切り捨て

	売上高	営業利益	経常利益	当期(四半期)純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %
16 年 3 月期第 1 四半期	52,880	3,459	3,032	1,727
15 年 3 月期第 1 四半期				
(参考)15 年 3 月期	210,922 3.1	15,852 16.3	12,951 7.1	6,605 0.2

	1 株当たり当期純利益	潜在株式調整後 1 株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
16 年 3 月期第 1 四半期	61 37	
15 年 3 月期第 1 四半期		
(参考)15 年 3 月期	231 92	

（注）売上高、営業利益などのパーセント表示は、対前年同四半期比増減率を示しておりますが、前年同四半期決算を行っていないため記載を省略しております。

（注）前年同四半期については、四半期決算を行っていないため記載を省略しております。

[経営成績（連結）の進捗状況に関する定性的情報等]

当第 1 四半期の我が国経済は、個人消費や雇用環境など低迷し、長期化するデフレ不況や世界経済に対する先行き不安などにより、依然として不透明な状況で推移いたしました。

そうした状況の中で、当社グループは経営ポリシーである「創造と革新」の精神をフルに発揮し、新市場を創造する製品やサービスの提供により顧客の潜在ニーズを開拓し、また同時に既存の参入市場に対しても新たな付加価値を付けた製品やサービスの提供に努めており、当第 1 四半期はほぼ計画通りに進捗しております。

家庭用品製造販売事業におきましては、今春に 7 品目の新製品を発売し、売上に貢献しました。カテゴリー別では、健康志向の高まりにより、引き続き栄養補助食品の売上が好調に推移しております。ただ、梅雨寒の影響から、医薬品のカユミ止め・シミとりなどの夏場商材の出荷が若干遅れております。

家庭用品卸事業におきましては、ドラッグストアが主要顧客であるため上記と同様に殺虫剤などの夏場商材の出荷が若干遅れております。

医療関連事業におきましては、国内では商品ラインの拡充、海外では顧客の囲い込みにより売上が好調に推移しております。

以上の結果、当第 1 四半期の売上高は 52,880 百万円、営業利益 3,459 百万円、経常利益 3,032 百万円、当期(四半期)純利益は 1,727 百万円となりました。

なお、当第 1 四半期は四半期決算導入の初年度であるため、前年同四半期との比較分析は行っておりません。

(2) 財政状態（連結）の変動状況

(注) 金額は百万円未満を切り捨て

	総資産	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	%	円 銭
16年3月期第1四半期	127,741	50,506	39.6	1,794.03
15年3月期第1四半期				
(参考)15年3月期	125,679	49,267	39.2	1,747.98

(注) 前年同四半期については、四半期決算を行っていないため記載を省略しております。

【連結キャッシュ・フローの状況】

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
16年3月期第1四半期	488	236	2,594	15,882
15年3月期第1四半期				
(参考)15年3月期	12,046	276	2,605	17,752

(注) 前年同四半期については、四半期決算を行っていないため記載を省略しております。

[財政状態（連結）の変動状況に関する定性的情報等]

当第1四半期の財政状態は以下のとおりです。

総資産は平成15年3月期末と比較して2,061百万円増加し、株主資本は1,238百万円増加したことから、株主資本比率は0.4ポイント改善いたしました。

増減の主なものは、流動資産では現金及び預金が1,879百万円減少し、受取手形及び売掛金が4,621百万円増加しております。有形固定資産では土地などの売却により1,342百万円減少しております。流動負債では支払手形及び買掛金が4,105百万円増加しております。また固定負債では借入金の返済により長期借入金が1,065百万円減少しております。

(連結キャッシュ・フロー)

営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動の結果、獲得した資金は488百万円となりました。

これは、税金等調整前純利益が3,312百万円ありましたが、法人税等の支払が3,299百万円あったことによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動の結果、獲得した資金は236百万円となりました。

これは、IT関連の設備投資などがありましたが、営業権の譲渡収入714百万円などがあったことによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フロー

財務活動の結果使用した資金は2,594百万円となりました。

これは、長短借入金の返済2,002百万円と配当金の支払591百万円によるものです。

3 平成16年3月期の連結業績予想（平成15年4月1日～平成16年3月31日）

(注) 金額は百万円未満を切り捨て

	予想売上高	予想経常利益	予想当期純利益	1株当たり予想当期純利益
	百万円	百万円	百万円	円 銭
中間期	112,000	7,000	3,500	124.32
通期	223,000	13,500	7,000	245.84

[業績予想に関する定性的情報等]

当第1四半期につきましてはほぼ計画に沿った業績で推移しているため、平成15年5月19日に公表いたしました中間期および通期の業績予想は修正しておりません。

上記の予想は、本資料の発表日において入手可能な情報に基づき作成したものであり、今後の様々な不確定要素により実際の業績とは予想数値が異なる場合があります。

以 上

四半期連結貸借対照表（資産の部）

科 目	当第1四半期 連結会計期間末 (平成15年6月30日現在)		前連結会計年度の 要約貸借対照表 (平成15年3月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
(資産の部)	百万円	%	百万円	%
流動資産				
1 現金及び預金	15,882		17,762	
2 受取手形及び売掛金	44,125		39,504	
3 棚卸資産	15,018		13,984	
4 繰延税金資産	2,052		1,970	
5 その他	3,619		4,506	
貸倒引当金	438		412	
流動資産合計	80,260	62.8	77,315	61.5
固定資産				
1 有形固定資産				
(1) 建物及び構築物	12,928		13,185	
(2) 土地	10,883		11,960	
(3) その他	2,603		2,612	
有形固定資産合計	26,415	20.7	27,758	22.1
2 無形固定資産				
(1) 営業権	1,312		1,393	
(2) ソフトウェア	1,081		1,119	
(3) 連結調整勘定	4,499		4,671	
(4) その他	379		382	
無形固定資産合計	7,272	5.7	7,566	6.0
3 投資その他の資産				
(1) 投資有価証券	5,319		4,946	
(2) 繰延税金資産	2,812		2,695	
(3) その他	6,660		6,493	
貸倒引当金	1,000		1,096	
投資その他の資産合計	13,792	10.8	13,039	10.4
固定資産合計	47,480	37.2	48,364	38.5
資産合計	127,741	100.0	125,679	100.0

四半期連結貸借対照表(負債、少数株主持分及び資本の部)

期 別 科 目	当第1四半期 連結会計期間末 (平成15年6月30日現在)		前連結会計年度の 要約貸借対照表 (平成15年3月31日現在)	
	金 額	構成比	金 額	構成比
(負債の部)	百万円	%	百万円	%
流動負債				
1 支払手形及び買掛金	45,217		41,111	
2 短期借入金	5,046		5,999	
3 未払金	10,059		9,400	
4 未払法人税等	2,553		3,863	
5 賞与引当金	2,757		1,800	
6 返品調整引当金	182		313	
7 その他	2,034		3,436	
流動負債合計	67,851	53.1	65,925	52.5
固定負債				
1 長期借入金	795		1,860	
2 退職給付引当金	6,325		6,379	
3 役員退職慰労引当金	1,071		1,065	
4 その他	630		631	
固定負債合計	8,822	6.9	9,936	7.9
負債合計	76,674	60.0	75,862	60.4
(少数株主持分)				
少数株主持分	560	0.4	549	0.4
(資本の部)				
資本金	3,450	2.7	3,450	2.7
資本剰余金	4,183	3.3	4,183	3.3
利益剰余金	43,239	33.8	42,141	33.5
その他有価証券評価差額金	979	0.8	843	0.7
為替換算調整勘定	569	0.4	574	0.4
自己株式	777	0.6	777	0.6
資本合計	50,506	39.6	49,267	39.2
負債、少数株主持分及び資本合計	127,741	100.0	125,679	100.0

四半期連結損益計算書

科 目	当第1四半期 連結会計期間 〔平成15年4月1日～ 平成15年6月30日〕		前連結会計年度の 要約損益計算書 〔平成14年4月1日～ 平成15年3月31日〕		
	期 別	金 額	構成比	金 額	構成比
		百万円	%	百万円	%
売上高		52,880	100.0	210,922	100.0
売上原価		35,648	67.4	141,675	67.2
売上総利益		17,232	32.6	69,247	32.8
販売費及び一般管理費		13,772	26.1	53,394	25.3
営業利益		3,459	6.5	15,852	7.5
営業外収益		267	0.5	1,276	0.6
1 受取利息		20		133	
2 受取配当金		12		31	
3 持分法による投資利益		15		117	
4 その他		218		993	
営業外費用		694	1.3	4,177	2.0
1 支払利息		18		134	
2 売上割引		230		1,033	
3 棚卸評価廃棄損		354		1,953	
4 為替差損		1		531	
5 その他		89		523	
経常利益		3,032	5.7	12,951	6.1
特別利益		850	1.6	3,573	1.7
1 営業権譲渡益		714		396	
2 固定資産売却益		110		71	
3 関係会社持分売却益		-		3,088	
4 その他		24		16	
特別損失		570	1.0	3,685	1.7
1 固定資産処分損		15		219	
2 固定資産売却損		352		-	
3 棚卸評価廃棄損		136		839	
4 総合型厚生年金基金脱退特別掛金		-		1,937	
5 その他		66		687	
税金等調整前第1四半期(当期)純利益		3,312	6.3	12,839	6.1
法人税、住民税及び事業税		1,989	3.8	5,986	2.9
法人税等調整額		415	0.8	251	0.1
少数株主利益(損失)		10	0.0	4	0.0
第1四半期(当期)純利益		1,727	3.3	6,605	3.1

四半期連結剰余金計算書

科 目	期 別	当第1四半期 連結会計期間 〔平成15年4月1日～ 平成15年6月30日〕	前連結会計年度の 要約剰余金計算書 〔平成14年4月1日～ 平成15年3月31日〕
		金額	金額
		百万円	百万円
(資本剰余金の部)			
資本剰余金期首残高			
資本準備金期首残高		4,183	4,183
資本剰余金第1四半期(当期)末残高		4,183	4,183
(利益剰余金の部)			
利益剰余金期首残高			
連結剰余金期首残高		42,141	36,117
利益剰余金増加高			
第1四半期(当期)純利益		1,727	6,605
利益剰余金減少高		629	582
1. 配 当 金		591	524
2. 役 員 賞 与		38	57
利益剰余金等第1四半期(当期)末残高		43,239	42,141

四半期連結キャッシュ・フロー計算書

科 目	期 別	当第1四半期 連結会計期間 〔平成15年4月1日～ 平成15年6月30日〕	前連結会計年度の要約 キャッシュ・フロ - 計算書 〔平成14年4月1日～ 平成15年3月31日〕
		金 額	金 額
営業活動によるキャッシュ・フロー		百万円	百万円
税金等調整前第1四半期(当期)純利益		3,312	12,839
減価償却費		631	2,793
連結調整勘定償却額		171	687
貸倒引当金の増減額		71	739
退職給付引当金の増減額		63	480
受取利息及び受取配当金		32	165
支払利息		18	134
持分法による投資利益		15	117
棚卸評価廃棄損		490	2,793
持分変動差損益		-	16
関係会社持分売却益		-	3,088
営業権譲渡益		714	396
固定資産処分損		367	219
売上債権の増減額		4,459	2,500
棚卸資産の増減額		1,523	3,280
仕入債務の増減額		4,087	1,310
その他の		1,579	1,857
小計		3,777	15,709
利息及び配当金の受取額		32	171
利息の支払額		22	137
法人税等の支払額		3,299	3,697
営業活動によるキャッシュ・フロー		488	12,046
投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の純増減額		-	24
有形固定資産の取得による支出		144	1,676
有形固定資産の売却による収入		110	31
有形固定資産の除却による損失		367	-
無形固定資産の取得による支出		40	1,117
投資有価証券の取得による支出		-	19
投資その他の資産の取得による支出		456	564
投資その他の資産の売却による収入		-	8
短期貸付金の純増減額		742	373
長期貸付による支出		-	18
長期貸付の回収による収入		-	21
関係会社持分の売却による収入		-	3,480
営業権譲渡による収入		714	396
その他の		321	470
投資活動によるキャッシュ・フロー		236	276
財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入金の純増減額		744	1,426
長期借入れによる収入		-	347
長期借入金の返済による支出		1,258	3,144
少数株主からの払い込みによる収入		-	67
自己株式の取得による支出		-	777
配当金の支払額		591	524
財務活動によるキャッシュ・フロー		2,594	2,605
現金及び現金同等物に係る換算差額		0	200
現金及び現金同等物の増加額(又は減少額)		1,869	8,965
現金及び現金同等物の期首残高		17,752	8,787
現金及び現金同等物の第1四半期末(期末)残高		15,882	17,752

セグメント情報

1. 事業の種類別セグメント情報

当第1四半期連結会計期間(自平成15年4月1日 至平成15年6月30日)

(単位:百万円)

	家庭用品 製造販売 事業	家庭用品 卸事業	医療関連 事業	その他	計	消 去 又は全社	連結
売上高及び営業損益							
売上高							
(1)外部顧客に対する 売上高	15,534	32,620	3,893	832	52,880	-	52,880
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	5,392	-	-	2,231	7,623	(7,623)	-
計	20,926	32,620	3,893	3,063	60,503	(7,623)	52,880
営業費用	17,851	32,640	3,615	2,939	57,047	(7,626)	49,420
営業利益又は営業損失()	3,074	20	277	124	3,456	3	3,459

前連結会計年度(自平成14年4月1日 至平成15年3月31日)

(単位:百万円)

	家庭用品 製造販売 事業	家庭用品 卸事業	医療関連 事業	その他	計	消 去 又は全社	連結
売上高及び営業損益							
売上高							
(1)外部顧客に対する 売上高	66,026	125,858	16,113	2,923	210,922	-	210,922
(2)セグメント間の 内部売上高又は振替高	19,532	0	-	8,783	28,316	(28,316)	-
計	85,559	125,858	16,113	11,706	239,238	(28,316)	210,922
営業費用	71,121	125,602	15,285	11,440	223,450	(28,380)	195,069
営業利益	14,438	255	828	265	15,788	64	15,852

(注) 1. 事業区分の方法

事業は、製品の系列及び市場の類似性を考慮して区分しております。

2. 各事業の主な製品

- (1) 家庭用品製造販売事業・・・家庭用医薬品、口腔衛生品、芳香・消臭剤、雑貨品
- (2) 家庭用品卸事業・・・・・・家庭用医薬品、雑貨及び食品
- (3) 医療関連事業・・・・・・医療用具、医療機器
- (4) その他事業・・・・・・運送業、合成樹脂容器、広告企画制作

2. 所在地別セグメント情報

当第1四半期連結会計期間において、本邦の売上高の金額が、全セグメントの売上高の合計額に占める割合が90%超であるため、記載を省略しております。

前連結会計年度において、本邦の売上高の金額が、全セグメントの売上高の合計額に占める割合が90%超であるため、記載を省略しております。

3. 海外売上高

当第1四半期連結会計期間において、海外売上高は連結売上高の10%未満のため、記載を省略しております。

前連結会計年度において、海外売上高は連結売上高の10%未満のため、記載を省略しております。

四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

1. 連結の範囲に関する事項

(1) 連結子会社の数 19社

主要な連結子会社の名称

(株)コバショウ、富山小林製薬(株)、仙台小林製薬(株)、愛媛小林製薬(株)、小林製薬ブラックス(株)、青い鳥物流(株)、すえひろ産業(株)、(株)アーチャー新社、エスピープランニング(株)、桐灰化学(株)、(株)健翔、シールド カリフォルニア ヘルスケアセンター インコーポレーティッド、シールド デンバー ヘルスケアセンター インコーポレーティッド、メール オーダー メディカル サプライズ インコーポレーティッド、ブルーバード ディベロプメント エルエルシー、小林ヘルスケア インコーポレーティッド、チバ コバヤシ インク、小林ヘルスケア ヨーロッパ リミティッド、小林ファーマスーティカルズ オブ アメリカ インコーポレーティッド

(2) 主要な非連結子会社の名称

小林製薬大阪セールスプロモーション(株)、小林製薬東京セールスプロモーション(株)、小林製薬ライフサービス(株)、(株)魚雅、ピーティー小林イグリン、(株)キックス、(有)ケー・エム・エス、上海小林日化有限公司、(株)創快ドラッグ、小林製薬(香港)有限公司、(株)ガン免情報研究所

連結の範囲から除いた理由

非連結子会社 11社については、いずれも小規模会社であり、合計の総資産、売上高、当期純損益(持分に見合う額)及び利益剰余金(持分に見合う額)等は、いずれも連結財務諸表に重要な影響を及ぼしていないためであります。

2. 持分法の適用に関する事項

(1) 持分法適用の関連会社数 2社

主要な会社等の名称

(株)メディコン、小林コーム(株)

(2) 持分法非適用の非連結子会社及び関連会社のうち主要な会社等の名称

(有)アルク、ピーティー小林イグリン、(株)キックス、(株)ザ・ファン、(株)創快ドラッグ

(3) 持分法を適用していない理由

持分法非適用会社は、それぞれ連結純損益及び連結剰余金に及ぼす影響が軽微であり、かつ全体としても重要性がないため、持分法の適用から除外しております。

(4) 持分法適用会社のうち、第1四半期決算日が第1四半期連結決算日と異なる会社については各社の第1四半期会計期間にかかる第1四半期財務諸表を使用しております。

3. 連結子会社の事業年度等に関する事項

連結子会社のうちシールド カリフォルニア ヘルスケアセンター インコーポレーティッド、シールド デンバー ヘルスケア センター インコーポレーティッド、メール オーダー メディカル サプライズ インコーポレーティッド、ブルーバード ディベロプメント エルエルシー、小林ヘルスケア インコーポレーティッド、小林ヘルスケア ヨーロッパ リミティッド、小林ファーマスーティカルズ オブ アメリカ インコーポレーティッドの第1四半期決算日は3月31日であります。第1四半期連結財務諸表の作成にあたっては同日現在の第1四半期財務諸表を使用し、第1四半期連結決算日との間に生じた重要な取引については、連結上必要な調整を行っております。

また、連結子会社のうちチバ コバヤシ インクの決算日は11月30日、桐灰化学(株)の決算日は5月31日であり、第1四半期連結決算日現在で実施した仮決算に基づく第1四半期財務諸表を使用しております。

4. 会計処理基準に関する事項

(1) 重要な資産の評価基準及び評価方法

棚卸資産

1) 商品、原材料 … 主として移動平均法による原価法

2) 製品、仕掛品、貯蔵品 … 主として総平均法による原価法

有価証券

その他有価証券

時価のあるもの … 第1四半期連結決算日の市場価格等に基づく時価法

(評価差額は全部資本直入法により処理し、売却原価は主として移動平均法により算定)

時価のないもの … 主として総平均法による原価法

(2) 重要な減価償却資産の減価償却の方法

有形固定資産

親会社及び国内連結子会社は定率法によっております。

在外連結子会社は定額法によっております。ただし、親会社及び国内連結子会社の一部は平成10年4月1日以降の取得に係る建物(建物附属設備を除く)については定額法によっております。

無形固定資産

定額法によっております。

なお、自社利用のソフトウェアについては、社内における利用可能期間(5年)に基づく定額法を採用しております。

(3) 重要な引当金の計上基準

貸倒引当金

親会社及び国内連結子会社は、売上債権等の貸倒れによる損失に備えるため一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を勘案し、回収不能見積額を計上しております。

在外連結子会社は債権の実態に応じて回収不能見積額を計上しております。

賞与引当金

当社及び国内連結子会社は従業員に対して支給する賞与の支出に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。

返品調整引当金

親会社及び国内連結子会社のうち1社は、返品損失に備えるため、返品損失見積額を計上しております。

退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、親会社及び国内連結子会社のうち2社は、当連結会計年度末における退職給付債務及び年金資産の見込額に基づき、当第1四半期連結会計期間末に発生していると認められる額を計上しております。その他の国内連結子会社は期末要支給額の100%を計上しております。また、在外連結子会社の一部は確定拠出型年金制度を採用しております。数理計算上の差異は、その発生時の従業員の平均残存勤務期間以内の一定の年数(10年)による定額法により、按分した額をそれぞれ発生の翌連結会計年度から費用処理することとしております。

役員退職慰労引当金

親会社及び国内連結子会社のうち1社は、役員の退職慰労金の支給に備えるため内規に基づく第1四半期連結期末要支給額を計上しております。

(4) 重要なリース取引の処理方法

リース物件の所有権が借主に移転すると認められるもの以外のファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。

(5) ヘッジ会計の方法

ヘッジ会計の方法

繰延ヘッジ処理を採用しております。なお、為替予約について振当処理の条件を満たしている場合は振当処理を、金利スワップについて特例処理の条件を充たしている場合には特例処理を採用しております。

ヘッジ手段とヘッジ対象

ヘッジ手段

為替予約、金利スワップ

ヘッジ対象

外貨建債務及び外貨建予定取引、借入金

ヘッジ方針

外貨建予定取引に関して、為替予約を付し為替変動リスクをヘッジする方針であります。

また金利スワップ取引は金利リスクの低減のため対象債務の範囲内でヘッジする方針であります。

ヘッジ有効性の評価の方法

通貨関連の取引につきましては、ヘッジ対象の時価変動額とヘッジ手段の時価変動額を比較し、両者の変動額等を基礎にして判断しております。

金利スワップについては有効性の評価を省略しております。

(6) その他連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理方法

税抜方式によっております。

5. 連結調整勘定の償却に関する事項

連結調整勘定の償却については、桐灰化学(株)は10年間、その他は5年間の均等償却を行っております。

6. 連結キャッシュ・フロー計算書における資金の範囲

手許現金、要求払預金及び取得日から3ヶ月以内に満期日の到来する流動性の高い、容易に換金可能であり、かつ価値の変動について僅少なりリスクしか負わない短期的な投資からなっております。

注 記 事 項

(四半期連結貸借対照表関係)

当第1四半期連結会計期間末 (平成15年6月30日現在)	前連結会計年度末 (平成15年3月31日現在)																																														
<p>1 有形固定資産の減価償却累計額は18,337百万円です。</p> <p>2 非連結子会社及び関連会社に対する主な資産及び負債は次のとおりであります。</p> <p style="padding-left: 20px;">投資その他の資産</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 40px;">投資有価証券(株式)</td> <td style="text-align: right;">2,112百万円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">その他(出資金)</td> <td style="text-align: right;">1,010百万円</td> </tr> </table> <p>3 保証債務</p> <p style="padding-left: 20px;">連結会社以外の会社の金融機関等からの借入に対し、債務保証を行っております。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 40px;">上海小林日化有限公司</td> <td style="text-align: right;">29百万円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">計</td> <td style="text-align: right;">29百万円</td> </tr> </table> <p>4 担保に供している資産は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 40px;">建物及び構築物</td> <td style="text-align: right;">743百万円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">土地</td> <td style="text-align: right;">1,148百万円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">投資有価証券</td> <td style="text-align: right;">88百万円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">計</td> <td style="text-align: right;">1,981百万円</td> </tr> </table> <p style="padding-left: 20px;">(上記に対応する債務)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 40px;">支払手形及び買掛金</td> <td style="text-align: right;">5,738百万円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">短期借入金</td> <td style="text-align: right;">194百万円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">計</td> <td style="text-align: right;">5,933百万円</td> </tr> </table> <p>5 当社の発行済株式総数は、普通株式28,350千株です。</p> <p>6 当社が保有する自己株式の数は、普通株式197千株です。</p>	投資有価証券(株式)	2,112百万円	その他(出資金)	1,010百万円	上海小林日化有限公司	29百万円	計	29百万円	建物及び構築物	743百万円	土地	1,148百万円	投資有価証券	88百万円	計	1,981百万円	支払手形及び買掛金	5,738百万円	短期借入金	194百万円	計	5,933百万円	<p>1 有形固定資産の減価償却累計額は18,268百万円です。</p> <p>2 非連結子会社及び関連会社に対する主な資産及び負債は次のとおりであります。</p> <p style="padding-left: 20px;">投資その他の資産</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 40px;">投資有価証券(株式)</td> <td style="text-align: right;">2,096百万円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">その他(出資金)</td> <td style="text-align: right;">583百万円</td> </tr> </table> <p>3 保証債務</p> <p style="padding-left: 20px;">連結会社以外の会社の金融機関等からの借入に対し、債務保証を行っております。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 40px;">上海小林日化有限公司</td> <td style="text-align: right;">139百万円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">計</td> <td style="text-align: right;">139百万円</td> </tr> </table> <p>4 担保に供している資産は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 40px;">建物及び構築物</td> <td style="text-align: right;">757百万円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">土地</td> <td style="text-align: right;">1,292百万円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">投資有価証券</td> <td style="text-align: right;">174百万円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">計</td> <td style="text-align: right;">2,224百万円</td> </tr> </table> <p style="padding-left: 20px;">(上記に対応する債務)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="padding-left: 40px;">支払手形及び買掛金</td> <td style="text-align: right;">5,003百万円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">短期借入金</td> <td style="text-align: right;">1,100百万円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">長期借入金</td> <td style="text-align: right;">327百万円</td> </tr> <tr> <td style="padding-left: 40px;">計</td> <td style="text-align: right;">6,430百万円</td> </tr> </table> <p style="padding-left: 20px;">(1年以内に返済予定を含む)</p> <p>5 当社の発行済株式総数は、普通株式28,350千株です。</p> <p>6 当社が保有する自己株式の数は、普通株式197千株です。</p>	投資有価証券(株式)	2,096百万円	その他(出資金)	583百万円	上海小林日化有限公司	139百万円	計	139百万円	建物及び構築物	757百万円	土地	1,292百万円	投資有価証券	174百万円	計	2,224百万円	支払手形及び買掛金	5,003百万円	短期借入金	1,100百万円	長期借入金	327百万円	計	6,430百万円
投資有価証券(株式)	2,112百万円																																														
その他(出資金)	1,010百万円																																														
上海小林日化有限公司	29百万円																																														
計	29百万円																																														
建物及び構築物	743百万円																																														
土地	1,148百万円																																														
投資有価証券	88百万円																																														
計	1,981百万円																																														
支払手形及び買掛金	5,738百万円																																														
短期借入金	194百万円																																														
計	5,933百万円																																														
投資有価証券(株式)	2,096百万円																																														
その他(出資金)	583百万円																																														
上海小林日化有限公司	139百万円																																														
計	139百万円																																														
建物及び構築物	757百万円																																														
土地	1,292百万円																																														
投資有価証券	174百万円																																														
計	2,224百万円																																														
支払手形及び買掛金	5,003百万円																																														
短期借入金	1,100百万円																																														
長期借入金	327百万円																																														
計	6,430百万円																																														

(四半期連結損益計算書関係)

当第1四半期連結会計期間 (自平成15年4月1日 至平成15年6月30日)	前連結会計年度 (自平成14年4月1日 至平成15年3月31日)																												
<p>1 販売費及び一般管理費のうち主要な費用及び金額は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 80%;">販売促進費</td><td style="text-align: right;">1,177百万円</td></tr> <tr><td>運賃保管料</td><td style="text-align: right;">1,928百万円</td></tr> <tr><td>広告宣伝費</td><td style="text-align: right;">3,141百万円</td></tr> <tr><td>給料諸手当賞与</td><td style="text-align: right;">2,886百万円</td></tr> <tr><td>賃借料</td><td style="text-align: right;">677百万円</td></tr> <tr><td>支払手数料</td><td style="text-align: right;">738百万円</td></tr> <tr><td>研究開発費</td><td style="text-align: right;">476百万円</td></tr> </table>	販売促進費	1,177百万円	運賃保管料	1,928百万円	広告宣伝費	3,141百万円	給料諸手当賞与	2,886百万円	賃借料	677百万円	支払手数料	738百万円	研究開発費	476百万円	<p>1 販売費及び一般管理費のうち主要な費用及び金額は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 80%;">販売促進費</td><td style="text-align: right;">4,080百万円</td></tr> <tr><td>運賃保管料</td><td style="text-align: right;">7,953百万円</td></tr> <tr><td>広告宣伝費</td><td style="text-align: right;">11,347百万円</td></tr> <tr><td>給料諸手当賞与</td><td style="text-align: right;">11,244百万円</td></tr> <tr><td>賃借料</td><td style="text-align: right;">2,565百万円</td></tr> <tr><td>支払手数料</td><td style="text-align: right;">3,406百万円</td></tr> <tr><td>研究開発費</td><td style="text-align: right;">1,785百万円</td></tr> </table>	販売促進費	4,080百万円	運賃保管料	7,953百万円	広告宣伝費	11,347百万円	給料諸手当賞与	11,244百万円	賃借料	2,565百万円	支払手数料	3,406百万円	研究開発費	1,785百万円
販売促進費	1,177百万円																												
運賃保管料	1,928百万円																												
広告宣伝費	3,141百万円																												
給料諸手当賞与	2,886百万円																												
賃借料	677百万円																												
支払手数料	738百万円																												
研究開発費	476百万円																												
販売促進費	4,080百万円																												
運賃保管料	7,953百万円																												
広告宣伝費	11,347百万円																												
給料諸手当賞与	11,244百万円																												
賃借料	2,565百万円																												
支払手数料	3,406百万円																												
研究開発費	1,785百万円																												
<p>2 特別利益のうち、固定資産売却益の内訳は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 80%;">機械装置及び運搬具</td><td style="text-align: right;">6百万円</td></tr> <tr><td>土地</td><td style="text-align: right;">104百万円</td></tr> <tr><td style="border-top: 1px solid black;">計</td><td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">110百万円</td></tr> <tr><td>固定資産売却益</td><td style="text-align: right;">110百万円</td></tr> <tr><td style="border-top: 1px solid black;">計</td><td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">110百万円</td></tr> </table>	機械装置及び運搬具	6百万円	土地	104百万円	計	110百万円	固定資産売却益	110百万円	計	110百万円	<p>2 特別利益のうち、固定資産売却益の内訳は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 80%;">機械装置及び運搬具</td><td style="text-align: right;">5百万円</td></tr> <tr><td>土地</td><td style="text-align: right;">64百万円</td></tr> <tr><td>その他</td><td style="text-align: right;">0百万円</td></tr> <tr><td style="border-top: 1px solid black;">計</td><td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">71百万円</td></tr> <tr><td>固定資産売却益</td><td style="text-align: right;">71百万円</td></tr> <tr><td style="border-top: 1px solid black;">計</td><td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">71百万円</td></tr> </table>	機械装置及び運搬具	5百万円	土地	64百万円	その他	0百万円	計	71百万円	固定資産売却益	71百万円	計	71百万円						
機械装置及び運搬具	6百万円																												
土地	104百万円																												
計	110百万円																												
固定資産売却益	110百万円																												
計	110百万円																												
機械装置及び運搬具	5百万円																												
土地	64百万円																												
その他	0百万円																												
計	71百万円																												
固定資産売却益	71百万円																												
計	71百万円																												
<p>3 特別損失のうち、固定資産処分損の内訳は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 80%;">建物及び構築物</td><td style="text-align: right;">8百万円</td></tr> <tr><td>機械装置及び運搬具</td><td style="text-align: right;">3百万円</td></tr> <tr><td>土地</td><td style="text-align: right;">352百万円</td></tr> <tr><td>その他</td><td style="text-align: right;">1百万円</td></tr> <tr><td style="border-top: 1px solid black;">計</td><td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">367百万円</td></tr> <tr><td>固定資産除売却損</td><td style="text-align: right;">367百万円</td></tr> <tr><td style="border-top: 1px solid black;">計</td><td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">367百万円</td></tr> </table>	建物及び構築物	8百万円	機械装置及び運搬具	3百万円	土地	352百万円	その他	1百万円	計	367百万円	固定資産除売却損	367百万円	計	367百万円	<p>3 特別損失のうち、固定資産処分損の内訳は次のとおりであります。</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr><td style="width: 80%;">建物及び構築物</td><td style="text-align: right;">79百万円</td></tr> <tr><td>機械装置及び運搬具</td><td style="text-align: right;">69百万円</td></tr> <tr><td>その他</td><td style="text-align: right;">71百万円</td></tr> <tr><td style="border-top: 1px solid black;">計</td><td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">219百万円</td></tr> <tr><td>固定資産除売却損</td><td style="text-align: right;">219百万円</td></tr> <tr><td style="border-top: 1px solid black;">計</td><td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">219百万円</td></tr> </table>	建物及び構築物	79百万円	機械装置及び運搬具	69百万円	その他	71百万円	計	219百万円	固定資産除売却損	219百万円	計	219百万円		
建物及び構築物	8百万円																												
機械装置及び運搬具	3百万円																												
土地	352百万円																												
その他	1百万円																												
計	367百万円																												
固定資産除売却損	367百万円																												
計	367百万円																												
建物及び構築物	79百万円																												
機械装置及び運搬具	69百万円																												
その他	71百万円																												
計	219百万円																												
固定資産除売却損	219百万円																												
計	219百万円																												
<p>4 一般管理費及び当期製造費用に含まれる研究開発費</p> <p style="text-align: right;">476百万円</p>	<p>4 一般管理費及び当期製造費用に含まれる研究開発費</p> <p style="text-align: right;">1,785百万円</p>																												

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書関係)

当第1四半期連結会計期間 (自平成15年4月1日 至平成15年6月30日)	前連結会計年度 (自平成14年4月1日 至平成15年3月31日)												
<p>1. 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成15年6月30日現在)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">現金及び預金勘定</td> <td style="text-align: right;">15,882百万円</td> </tr> <tr> <td>預入期間が3か月を超える定期預金</td> <td style="text-align: right;">- 百万円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">15,882百万円</td> </tr> </table>	現金及び預金勘定	15,882百万円	預入期間が3か月を超える定期預金	- 百万円	現金及び現金同等物	15,882百万円	<p>1. 現金及び現金同等物の期末残高と貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係 (平成15年3月31日現在)</p> <table style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="width: 80%;">現金及び預金勘定</td> <td style="text-align: right;">17,762百万円</td> </tr> <tr> <td>預入期間が3か月を超える定期預金</td> <td style="text-align: right;">10百万円</td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px solid black;">現金及び現金同等物</td> <td style="text-align: right; border-top: 1px solid black;">17,752百万円</td> </tr> </table>	現金及び預金勘定	17,762百万円	預入期間が3か月を超える定期預金	10百万円	現金及び現金同等物	17,752百万円
現金及び預金勘定	15,882百万円												
預入期間が3か月を超える定期預金	- 百万円												
現金及び現金同等物	15,882百万円												
現金及び預金勘定	17,762百万円												
預入期間が3か月を超える定期預金	10百万円												
現金及び現金同等物	17,752百万円												